

# 災害のとき困らないためにすること



ふだんからどうやって連絡するかきめておく。  
 家族や友だちと、どこへ逃げるか話し合う。  
 逃げる時の持ち物を用意しておく。

災害はいつおきるかわかりません。いつでも、どこにいても、あわてることなく、こまらないうちに、準備が大事!

## 非常時にやくにたつものをリュックに入れて用意



持ち物はひとによってちがいます。あかちゃんがいる、ペットがいる、お年寄りがいるなど、家庭によってさまざまです。日ごろから自分が持ち出したいのものを考えておく。

## 災害の情報がわかるアプリとWEBサイト

**大阪防災アプリ**

おおさかぼうさい

災害、避難所、天気の情報や電車の運行状況なども知ることができる。  
 住んでいる地域を登録すれば、地域の情報を知るリンクもある。



**Safety tips**

14の国の15種類の言語から自分の好きな言語が使える。  
 災害情報のほかにも、生活にやくにたつサイトのリンクもある。

## 災害にあったとき、無事を知らせる方法

**171** 災害時伝言ダイヤル

無事を伝える(声を録音) → 1 → 自分の電話番号入力(伝える相手を知っている番号) → 録音  
 無事を確かめる(声をきく) → 2 → 相手の電話番号入力 → 聞く

# 泉大津市 外国人のためのやさしい日本語防災ガイド

# 災害! 地震! 台風!

南海トラフ(大きな地震)

地震! がくると 津波がくる!  
 4.4メートル(2階の高さ)

95分後

電車の線路よりも東(山側)へ逃げる。  
 または、近くにある高い場所(津波避難ビル)へ逃げる。

津波避難ビル  
 Tsunami Evacuation Bldg.  
 海崎避難棟 / 新島 2階 110号室  
 泉大津市 001

## 日本は自然災害がいっぱい!

地震、台風、津波、大雨、洪水

災害にあったらどうする? みんなで考えて準備をしよう。

台風がきたら

どこへ逃げるか、何をもっていか、逃げる用意をする。  
 天気予報をよく見る。  
 住んでいるところが安全か、たしかめる。

川や海の近くに行かない!

地震がおきたら

まず自分の安全をまもる。  
 つくえの下にかくれる。頭をまもる。  
 命がいちばん大事!

火を消す  
 地震がおさまったら  
 ドアを開けて逃げ道を作る。

避難する(逃げる)とき

長ぐつはダメ!  
 ブロックの横を歩かない  
 動きやすい服、リュック、スニーカーで!

車は道の左側にとめて、キーをつけたままにする。  
 電気のブレーカーをおとし、ガスの元栓をしめる。

# いずみおおつし ぼうさいマップ

いずみおおつしのWEB&SNS



こうしき  
公式ホームページ



LINE  
ひじょうじ じょうほう  
非常時に情報をシェア

## ちず きごう 地図の記号について



していひなんじよ  
指定避難所  
しょう ちゅうがっこう  
(小・中学校)



いちじひなんばしょ  
一時避難場所  
こうえん  
(公園など)



つなみひなんびる  
津波避難ビル  
たかいたてもの  
(高い建物)



さいがい じきたくしえん  
災害時帰宅支援  
ステーション  
(コンビニなど)



**こちらがわへ逃げる！  
※車はつかわない！**

**津波がきたときは、  
こちらがわへ逃げる！**



まちなかのあちこちに、こんな標識(ひょうしき)があります。日ごろから注意して見て、近くの避難所をおぼえておきましょう。

ハザードマップ  
ポータルサイトで  
ちか ひなんじよ  
近くの避難所を  
みつけよう。